

ご案内

NTT コミュニケーション科学基礎研究所では、このたび、「オープンハウス2013」を開催いたします。本催しでは、講演・展示を通じて最新の研究成果をご紹介いたします。皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

所長挨拶

私たちの生活は、電話によるコミュニケーションの時代から、マルチデバイスと呼ばれる多様な情報機器に囲まれた新しいコミュニケーションの時代に移りつつあります。そして、情報機器と人が扱わなければならぬ情報の量と質も大きく変化しています。将来に向けて、「情報」と「人間」を結ぶ新しい技術基盤の構築が必要とされています。

NTT コミュニケーション科学基礎研究所では、情報科学と人間科学の両面からこの問題に取り組んでいます。そして、人類の将来に資することができるような「果実(み)のなる樹木(き)」を育てていきたいと考えています。

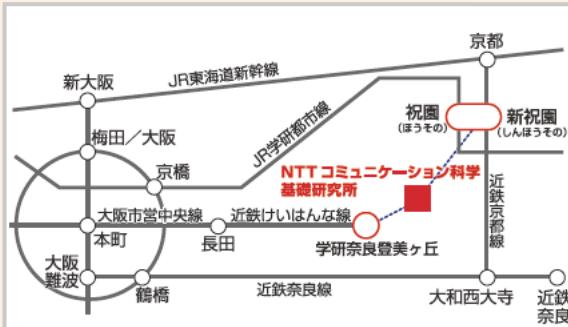
オープンハウス2013では、研究展示と講演により当研究所の最新の成果を幅広くご紹介いたします。多くの皆様のご来場を、所員一同、心よりお待ち申し上げます。

NTT コミュニケーション科学基礎研究所
所長 前田 英作



会場

NTT京阪奈ビル 京都府相楽郡精華町光台2-4(けいはんな学研都市)



- 近鉄京都線 新祝園(しんほうその)駅、またはJR学研都市線 祝園(ほうその)駅西口より路線バス(約15分)、タクシー(約10分)
- 近鉄けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘駅より路線バス(約15分)、タクシー(約10分)
<http://www.kecl.ntt.co.jp/rps/access-keihanna.htm>
- 5月下旬に以下のURLで臨時直行バスの時刻表を掲載する予定です。
http://www.kecl.ntt.co.jp/openhouse/2013/oh2013_bus.pdf



こちらのQRコードからも臨時直行バスの時刻表がご覧いただけます。

オープンハウス情報公開webページのご案内
<http://www.kecl.ntt.co.jp/openhouse/2013/>
にて随時最新情報を公開いたしますので、是非ご覧ください。

お問い合わせ

日本電信電話株式会社
NTT コミュニケーション科学基礎研究所
TEL:(0774)93-5020 E-mail:cs-openhouse@lab.ntt.co.jp

NTT コミュニケーション科学基礎研究所 オープンハウス 2013

6月6日木 12:00~17:30

6月7日金 9:30~16:00

入場無料・事前登録不要

会場: NTT京阪奈ビル
(京都府相楽郡精華町光台2-4)

講演スケジュール

6月6日(木)

所長講演

(13:00~13:30)

果実(み)のなる樹木(き)を育てたい

—「情報」と「人間」を結ぶ技術基盤の構築に向けて—

NTTコミュニケーション科学基礎研究所 所長 前田 英作

招待講演

(13:40~14:40)

数学からの新技術、そして産業からの新しい数学

九州大学副学長 マス・フォア・インダストリ研究所 所長 若山 正人

研究講演

(14:50~15:30)

みんなの会話を聞き取るコンピュータを目指して

—複数人会話音声認識研究の現状と今後の展望—

メディア情報研究部 堀 貴明

6月7日(金)

研究講演

(11:00~11:40)

身体のリアリティ

—私たちはどのように自分の身体を認識するのか—

人間情報研究部 北川 智利

(13:00~13:40)

革新的な発展期を迎えた機械翻訳

—統計翻訳で越える技術文献の言葉の壁—

協創情報研究部 永田 昌明

(13:50~14:30)

音や声から隠れた情報を取り出す

—確率的生成モデルアプローチによる音声音響信号処理—

メディア情報研究部 亀岡 弘和

懇親の場

6日(17:30~19:00)に、来場者の皆様と所員の懇親の場を設けさせていただきます。意見交換の場としてご活用ください。

研究展示 (研究成果・研究内容のご紹介)

(展示時間) 6日 12:00~17:30/7日 9:30~16:00



ビッグデータ解析

- ビッグデータチャレンジ
—NTT研究所でのビッグデータ解析の取り組み—
- 大事な特徴を捉えて流れるデータを把握する
—多次元時系列データからの特徴抽出—
- 押し寄せる膨大な「今」を瞬時に賢く分析する
—フロー型ビッグデータを分散オンライン機械学習で分析—
- 大規模なグラフデータをあつという間に分析
—グラフデータを対象とした高速なマイニングアルゴリズム—

- ビッグデータ分析によるネットワーク異常対策
—ネットワーク故障、サイバー攻撃などのNW異常を早期に検出—
- このつぶやきを書いたのはどんなひと?
—マイクロブログの特徴を活用したユーザ属性推定技術—
- 大規模移動データの分析と可視化
—異種複合情報を用いた移動パターン分析—



革新的コンピューティング

- 効率的な環境モニタリングを実現
—相関性を用いたセンサデータ圧縮技術—
- あなたの居場所を安全に公開
—仮名交換による位置プライバシー
- 光がつなぐ量子の情報
—レーザ光を用いた最適な量子もつれ生成方法—

- ちゃんとしたデータを作成
—レーザ光の高速乱雑変動を利用した物理乱数生成—
- 高度なプログラミングが可能なビジュアル言語
—プログラミング上の様々な拡張をした新ビスケット—
- 計算機による自動英文法解釈
—統計的文法獲得技術に基づく構文解析—



メディアとコミュニケーション

- 言語の壁をどう越える?
—英語・中国語・韓国語から日本語への統計翻訳—
- 「触りながら読む」読文を実現: Yu bi Yomu
—なぞり動作を利用した動的な文章表示方式—
- 國際電話会議への参加を楽にする方法
—0.2~0.4秒の通信遅延が非母語者に及ぼす影響—
- せつなの微笑みがこころを伝える
—対話者間の共感/反感に関する客観的解釈モデルの提案—
- 録音機器を協調させて目的音声を聞き分けます
—録音ノードからの仮説統合に基づく音声強調—

- 誰がどのように話しても正確に聞き取ります
—話者や発話スタイルの多様性に頑健な音声認識技術—
- 知らない音も書き起こす
—ベイジアン半教師あり音響イベント認識—
- 目的のものが映っているシーンを探す
—静止画クエリによる映像検索技術—
- この子にぴったりな絵本を探す
—幼児単語に重みを置いたグラフベースの類似絵本検索—



ヒューマンサイエンス

- こどもが単語を覚える順番の謎
—幼児語彙学習期間の言語共通性—
- 「花」と「鼻」、こどもはいつから聞き分ける?
—幼児の日本語音声知覚の発達—
- 呼吸と音楽の一期一会をめざして
—呼吸の位相と音楽的フレーズを同期させる再生システム—
- それっぽくしゃべります
—非負値時空間分解法に基づく発話リズムの抽出—

- 見ることで感じる疲れや手ごたえ
—映像遅延により変化する運動感覚—
- 未来が過去をえる
—視覚におけるポストディクション—
- 見るだけでモノの形や質感が変わる
—錯視からわかる脳の物体認識のしくみ—
- 聴いて分かる腕の長さ
—身体の認識における聴覚の役割—

